



●ある集い●兵庫県中小企業家同友会西神戸支部

会員オリエンテーション

「カンパニー」美男、美女、それに新会員、ゲスト総勢30名。冷夏から猛暑への切り替わりの8月22日、須磨海岸「シーバル須磨」にて、わが「兵庫県中小企業家同友会西神戸支部」の会員オリエンテーションは、納涼会を兼ねて行われました。

この会は、異業種の中小企業の若手経営者の集まりで、「よい会社をつくらう」「よい経営者にならう」「よい経営環境をつくらう」を目的として、日々勉強し地域社会に貢献したいと張り切っています。

われわれ西神戸支部は、会員を仲間と思い、人に聞けない経営の悩みや、プライベートな相談を腹を割って本音で語りあっています。時には笑い、時には涙し、またある時は真剣に学んでおります。経営者というのは、孤独なのです。

現在のわが西神戸支部の会員企業は93社です。支部長は辰巳氏で、今期で2年目、弱冠33歳です。全国で一番若い支部長です。わが支部は、今、活気にあふれています。

悩める経営者の皆さん、交友範囲を広げたい経営者の皆さん、勉強をしたい経営者の皆さん、ぜひ、われわれの仲間に加わりませんか。歓迎いたします。
楽しいですよ！
(文責、高木)

■問い合わせ先

兵庫県中小企業家同友会

神戸市中央区波止場町5-4

中突堤中央ビル3F

☎078-3334-1230

長谷川まで。



●ある集い●KOBEファッションニューリーダーネットワーク

ファッション都市宣言から30周年
新しいブランディングをめざして

神戸の地場産業といえば、ファッション産業が思い浮かぶ。アパレル、食品、洋菓子、ケミカル、真珠など「衣」「食」「住」「遊」の生活文化にかかわる産業を総括して、ファッションと呼んでいる。

2003年は、神戸市がファッション都市宣言を行なうから30周年を迎え、節目となる。その後神戸ファッションはひとつのブランドとして確立され、全国的にも脚光を浴びるまでに成長した。しかし、阪神・淡路大震災で神戸市が震災で打ちひしがれた様子が、メディアを通じて大きく放送されたことにより、神戸ブランドに対するイメージが低下した。

この状況を打開するために企画されたのが、生活文化産業に関わる新進気鋭の若手経営者による交流・連携の場として期待される「KOBEファッションニューリーダーネットワーク（仮称）」である。メンバーは、植木砂織さん（神戸国際調理製菓専門学校）、吉川稔さん（株・ルシエルブル）、飯田新吾さん（株・ノイエ）、杉本悟さん（株・ドリームアンドモア）など、既に全国の市場で活躍する次世代の神戸ファッション界を担う約10数名で構成されている。

今後は、2ヶ月に1度の間隔で、事例を交えながら会社経営のノウハウや問題点を発表しながら意見交換を行なっていく。彼らの5年後、10年後の活躍が楽しみである。

ANGLE KOBE

SUMA TAKIGI-NOH

OCTOBER

PHOTO Mann Kikuchi







『和やかな語らい』

きっと楽しいおしゃべりな
のでしょう。心ウキウキから
だも弾んで、この華麗な舞。
本当に幸せそう!!

あでやっこ

水中だより **7**

撮影者/片野尚子(伊丹)
ダイビング歴17年 281本

撮影地/マーシャル諸島マジェロ

モデル・サイズ/ミナミハタタテダイ
12cm

機材・カメラ/ニコンSⅤ/SB-105

Adeyacco Under Water Photo Club



「あでやっこ」は沖縄・宮古島
ニューカレドニア・インドネシア
モルディブと世界の海で活動する
海と南の島を愛する女性たちの
グループです。彼女たちが撮影
したひたすら青く広い海を、そし
て珍しい魚たちの水中写真をシ
リーズでご紹介いたします。



表紙／石阪春生

セカンドカバー／米田定蔵

10月号目次◆2003—508

- 10 KOBECCO2003／石井れな・笑福亭智之介
- 12 神戸スナップ
- 14 ある集い／兵庫県中小企業家同友会西神戸支部
KOBエファシヨンニューリーダーネットワーク
- 16 ANGLE KOBE／SUMA-TAKIGINOH 菊池満
- 18 あでやっこ水中だより⑦／片野尚子『和やかな語らい』
- 20 観光特集①／玉岡かおる『天涯の船』と神戸を歩く
- 24 遊覧路面電車を走らせよう
- 30 観光特集②／有馬温泉を語る
旅館紹介
- 41 鶴殿麻里絵の神戸老舗うまいもん巡礼① かまぼこの「かいや」
- 42 神戸のお嬢さん／森脇正奈さん 横亜希子さん
- 46 エッセレバンビーノ①／私のスーパー90カブリオ
- 55 私の意見／本多恭司
- 56 ポエム・ド・コウベ／福永祥子
- 58 創刊42周年記念復刻版名作シリーズ
- 62 座談会／神戸市・天津市友好都市提携30周年記念芸術祭に寄せて
- 66 観光特集③提言座談会／遊覧路面電車を走らせよう
- 70 海船港③／上川庄二郎
- 76 でん太の教えてドクター①／足立優
- 80 プロフェッサーPの研究室／岡田 淳
- 82 神戸のアーバンデザイン／小林郁雄
- 83 神戸のモダンリビング／中川俱子

目次／瀬戸和夫（神戸二紀会）

- 86 次代を創る神戸のニューリーダー⑫／原田忠幸
- 90 話題のひろば
- 92 ひょうごウォーク
- 94 有馬歳時記
- 96 神戸の本棚
- 98 ブチカフェドコウベ⑦／信時哲郎
- 100 ぴっといん
- 102 イベントスケジュール
- 104 ポケットジャーナル
- 108 各駅停車の神戸歴史ウォーク⑧／田辺真人
- 110 北斎ミステリー⑨／中右 瑛
- 112 みだら夜話⑨／浅黄斑・え／犬童 徹
- 114 コーヒーカップの耳⑤／出石アカル・え／菅原洗人
- 116 連載小説⑨神戸はしけの女／岡本真穂・え／新家保夫
- 122 プレゼントメイト
- 123 愛読者サロン
- 126 がんばるママ／加藤文
- 127 神戸っ子倶楽部法人会ニュース
- 132 KITANO HOT NEWS
- 134 神戸うまいもん&ドリンキングNEWS
- 135 神戸百店会だより

写真／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男

玉岡かおる〈作家〉

カメラ／池田年夫

天涯の船と神戸を歩く



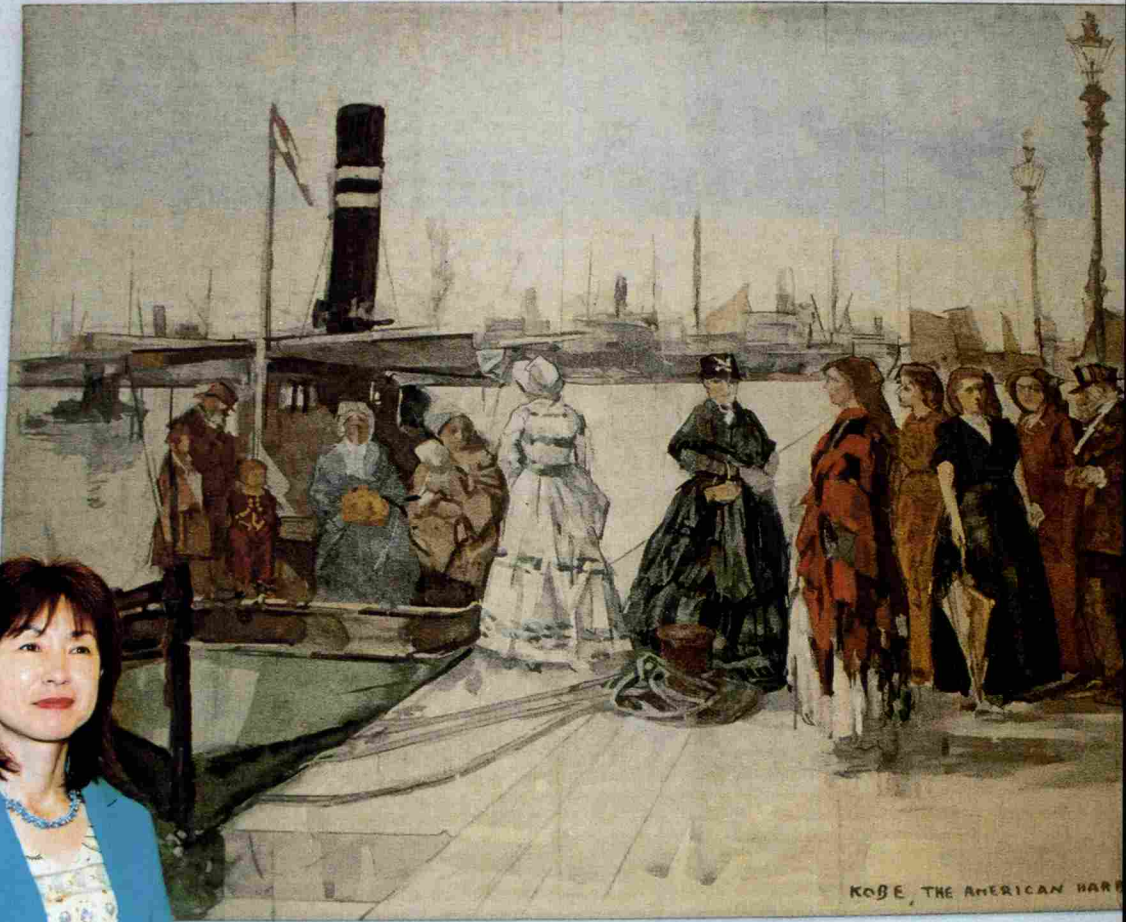
上 兵庫県公館2Fの窓辺で
左 2Fのタピストリーの前で

出航は神戸であった。太平洋の波頭を越えてアメリカへ。そこには、ヒロインである姫路藩士の娘ミサオ、そして、のちに神戸の造船王と呼ばれる光次郎ら、日本の未来を担う若き留学生たちが乗りこんでいった。

その情景は、兵庫県公館の壁に飾られる小磯良平画伯のタピストリーの中に見ることが出来る。一ヶ月ちかい船旅に臨む人々の興奮、メリケン波止場のざわめきまでが伝わるようなこの風景は、私が大好きな絵だ。

神戸は、鎖国を解いた日本が、初めて外国に向けて開いた扉である。港からは、およそ百年早く産業革命をとげた西洋からの先進の文明が、なだれをうって入ってきた。街にはまず、それらを陸に揚げ、課税するための役所ができる。今で言う税関だが、当時はそのまま「運上所」と呼んだ。ここの業務をことのほか重くみた新政府は、最初の兵庫県庁をすぐそばに建てている。明治の後期、港の発展にともない移転した二代目県庁が現在の兵庫県公館、外国の目を意識し偉容を整えた建築である。







ハーバーランド煉瓦倉庫前を歩く

ヒロインたちはこの街を背に、いつか西洋に追いつき追い越す人間力を得るために、はるばる海を渡るのである。神戸の街に、どきどきするような光があるのは、あるいは彼らのこころざしの残照のせいかもしれない。海外に学び、恋をし、生きる喜びや悲しみも知って大人になった彼らは神戸にもどり、やがて光次郎は川崎造船所初代社長として名を馳せる。同時に、事業で築いた巨万の富で、日本に美術という西洋文明を輸入するのだ。

川崎造船所をながめて



彼の失脚と戦火によって世界中に散逸することになるこのコレクシオンは、まほろしの松方コレクシオンと呼ばれているが、ヒロイン・ミサオは、事業一辺倒で生きたこの男に、心の富とは何かを教え、世紀のコレクシオンのアドバイザーとして彼とともに生きた。千八百枚にもおよぶこの小説は、読書にならない方にはちょっと手ごわいかもしれないが、自分の足元、神戸の街を、きつと誇りに思える小説であると自負している。



黄昏の旧居留地15番館前に行む



本書の体裁
四六判ハードカバー
上下巻各350頁
定価各1600円+税

著者紹介

玉岡かおる(たまおか・かおる)
1956年兵庫県生まれ。87年「夢食い魚のブルー・グットバイ」で神戸文学賞を受賞、作家デビュー。明治から昭和へ、女三代の家族のルーツを辿る長編小説「をんな紋」(角川書店)が97年に山本周五郎賞候補作となる。執筆活動の傍ら、テレビなどのコメンテーターとしても活躍中。現在、兵庫県加古川市在住。

神戸の街はテーマパーク。 遊覧路面電車を 走らせよう!!

世界に開かれた港町・神戸。多くの西洋文化を取り入れ、オシャレで進取の気性に富んだ、底抜けに明るい神戸のイメージ。日本国内だけでなく、アジア各国からの観光客も増えています。そんな人たちをワクワクさせながら、自然にガイド役にもなる遊覧電車を神戸の街に走らせましょう。

いままで見たこともないような斬新なキャノピー。

風や香りを感じながら、ゆっくりとしかし滑るように走る流麗なフォルム。

三宮・元町から南京町、旧居留地を經由して、美しい客船が停泊するウォーターフロントへ。神戸は街そのものが巨大なテーマパークです。テーマパークといえば、遊覧電車。神戸のデザイナーたちが、人と環境にやさしく、アイディアにあふれた、楽しい電車の数々を提案します。

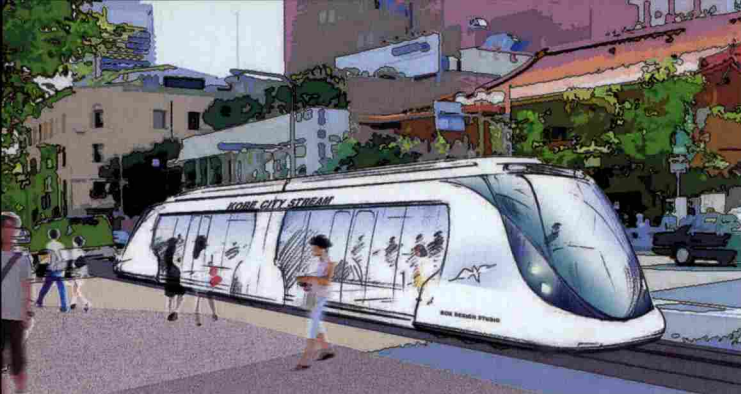
お年寄りや子どもたちにもやさしい、さまざまな配慮や工夫。

地球環境へのやさしさを第一に考え、最先端技術を詰め込んだメカニズム。

遊覧電車そのものがアトラクションになります。四季を通じてお祭りやイベント、エンターテイメントもたっぷり楽しめます。人と人との心がかよいあい、交流が生まれ、活気にあふれる元気な賑わう街。そんな魅力ある神戸のまちづくりに、遊覧電車は大きな役割を演じてくれることでしょう。



①運転室は2階、1階は展望席、縦置きモーター採用、前後の誘導輪を座席の下に納める超低床を実現。(デザイン:中谷行義)



②おしゃれなワイドグラッシーキャビン。人にやさしいフォルム。
グラスウォールから眺める街は異次元の世界。〈デザイン・住元敏郎〉



③美しいウォーターフロントは街そのものがテーマパーク。
遊び心いっぱいの電車はまるでアトラクション。〈デザイン・山田芳信〉



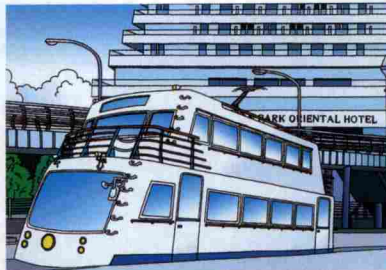
④1本のレールの上を走ります。動輪がセンターにレイアウト
(左右の補強輪)され、低床化を実現します。〈デザイン・登 正治〉



⑤海の香りに包まれたハーバーランドのモザイク東側の船着場から
メリケンパークや元町・三宮に向けて走ります。〈デザイン・北野光一〉



⑥車内は立席。気軽に乗降が楽しめます。
〈デザイン・小西美鶴〉



⑦港町にマッチした走る船室(キャビン)のイメージ。
〈デザイン・坂本忠敬〉



⑧180度の眺望が楽しめるハイテクを駆使した遊覧電車。
〈デザイン・片山 功〉

神戸市立小磯記念美術館
特別展 小磯良平生誕100年記念

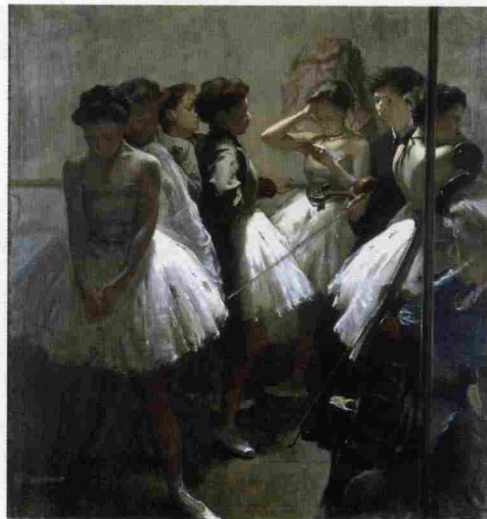
小磯良平の青年時代

小磯良平は、現在も存命であれば今年100歳を迎えます。本展は小磯の生誕100年を記念し、中学校の頃から美術団体・新制作派協会を結成するまでの時期にスポットを当て、楽しく充実した様子がうかがえる彼の青年時代を紹介する展覧会です。中学時代、夜行列車に乗って倉敷を訪れ、感銘を受けた大原コレクションのヨーロッパの画家たちの作品をはじめとして、絵画制作について教わった先生、友人の作品、そしてもちろん小磯良平の作品などによって、若さあふれる小磯良平を紹介します。

平成15年10月4日(土) - 12月7日(日)

11月5日以降一部展示替

- 休館日 月曜日(ただし、10月13日、11月3日、11月24日は開館)
10月14日、11月4日、11月25日
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 入館料 大人800円(600円)、高大生550円(400円)
小中生300円(150円)
※()内は30名以上の団体
神戸市すこやかカード持参の方は半額になります。
【前売】大人700円、高大生450円、小中生200円
- 交通 JR住吉駅・阪神魚崎駅のりかえ、
六甲ライナー「アイランド北口駅」下車、
西へ徒歩すぐ六甲アイランド公園内。
※公園の地下には市営駐車場があります。
- 主催 神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
- 後援 サンテレビジョン、AM神戸
- 協力 大原美術館 兵庫県立美術館



小磯良平《練習場の踊り子達》東京国立近代美術館

■講演会 11月3日(祝・月)午後2時～3時30分

「小磯良平の芸術とその青年時代」

講師／西村規矩夫氏(神戸市立小磯記念美術館館長)
神戸ファッションマート9Fコンベンションルーム1にて
定員：200人(事前に電話でお申し込みください)
協賛：(財)神戸市体育協会

■解説会 毎週日曜日 午後2時～(約30分間)

当館学芸員によるスライド解説

■美術館大作戦3 (小磯良平の青年時代 ガalleryツアー)

対象・小学1年生～中学3年生
10月18日、25日、11月15日、22日の土曜日(各回限定15名)
※往復はがきによる申し込みが必要です。

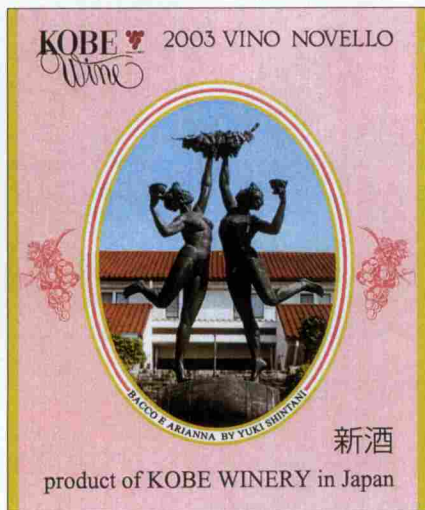
■美術館大作戦4 (美術館周辺でのワークショップ)

参加自由 11月2日(日)、3日(月・祝)
※イベントについて、詳しくはお問い合わせください。

神戸市立小磯記念美術館

神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL.078-857-5880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/

アートギャラリーシリーズ
彫刻家 新谷 琇紀氏 作品
“バックスとアリアンヌ像”ラベル



2003
『新酒(ノベルロー)を楽しむ会』

神戸市農業公園 神戸ワイン城
(ワインミュージアムホール)

11月3日(月・祝)文化の日
午後5時～8時 ¥5,000
募集人数 70人

月刊 神戸っ子 TEL.078-331-2246
FAX.078-331-2795

財団法人 神戸みりの公社 TEL.078-991-3911
FAX.078-991-3925

20th Anniversary wine
神戸ワイン アートギャラリーシリーズ



白



ロゼ

神戸ワイン
アートギャラリー
シリーズ **新発売 第2弾!**

アートなワイン誕生
第一号神戸ワインがで
きあがった1983年から
研究を重ね誕生20周年
を迎えることができました。
これを記念し、ラベル
には洋画壇に輝かしい
足跡を残された神戸ゆ
かりの洋画家小磯良平
氏の作品を迎え、神戸
ワインアートギャラリ
ーシリーズとして出荷
いたします。

神戸ワインアートギャラリー 二人の女
白(やや甘口) 720ml ¥800

神戸ワインアートギャラリー 音楽
ロゼ(やや甘口) 720ml ¥800

財団法人 神戸みりの公社
お問い合わせ / TEL.078-991-3916
FAX.078-991-3920

シティー・ループバスがHAT神戸・灘の酒蔵(東ルート)を走っています!!

「Feel KOBE 観光キャンペーン」の一環として、11月30日までの土・日・祝日に、三宮から県立美術館・人と防災未来センター、日本一の酒どころとして知られる灘五郷のうち神戸側に立ち並ぶ酒蔵を結ぶシティー・ループ東ルートを運行し、神戸観光の魅力アップを図っています。酒造りの伝統を紹介するミュージアム・利き酒コーナーのほか、食事どころを併設した酒蔵もあり、日本酒の魅力を満喫することができます。

私たちが、楽しい旅のお供をさせていただきます。
また、北野異人館・ハーバーランド等を巡る港・異人館ルートもぜひご利用くださいませ。



シティー・ループ 東ルート



■運行期間

平成15年11月30日までの土・日・祝日

■運行本数

1日4本(三宮駅前9:30、11:20、13:55、15:45)

■運行ルート

三宮駅前(そごう北)⇒HAT神戸(県立美術館・人と防災未来センター)
⇒沢の鶴資料館⇒灘浜ガーデンバーデン⇒JR六甲道⇒阪神新在家
⇒こうべ甲南武庫の郷⇒神戸酒心館⇒白鶴酒造資料館⇒
菊正宗酒造記念館⇒櫻正宗記念館・櫻宴⇒浜福鶴吟醸工房⇒
HAT神戸(県立美術館・人と防災未来センター)⇒三宮駅前(そごう北)終点
(1周約20km、約90分、バス停13ヶ所)

■運賃

1回乗車:大人250円、小人130円
1日乗車券:大人650円、小人330円
(港・異人館ルートと共通で利用できます)

■お問い合わせ

神戸交通振興株式会社
本 社 078-651-8911(土日祝を除く9:00~17:00)
ポートアイランド営業所 078-304-2226(年中無休)

花と美の共演、

松江日帰りご招待ツアー

水の都「松江」の美術館と花と緑の楽園へご招待。
美しい宍道湖畔の観光モニターツアー。



松江ウオーター・ヴィレッジ
イングリッシュ・ガーデン

松江ウオーター・ヴィレッジ

(イングリッシュ・ガーデン)

自然への憧憬、英国式庭園で移り行く季節を堪能。

本場英国の伝統的ガーデンスタイルを再現しました。
自然美を最大限に生かしたこの庭園で、移り行く四季をご堪能ください。

(ルイス・C.ティファニー庭園美術館)

100年の時を超えて世界中の人々を魅了し続ける、
ルイス・C.ティファニーの世界は圧巻。

装飾美術家の第一人者として、エミール・ガレヤルネ・ラリックと並び称された
ルイス・C.ティファニー。数々の至高の名作をお楽しみください。

松江フォーゲルパーク

世界でもめずらしい花と鳥たちとの出会い。

花の展示温室としては世界最大級の規模。ペゴニア約1500品種、コリウス170種など、
年中満開の花が楽しめます。また園内各所では約100種の鳥たちと出会えます。



松江フォーゲルパーク

無料参加者募集

(限定40名様)

日程
平成15年10月26日(日)

8:30 三ノ宮(観光バス)

バス

11:50~12:50 松江堀川地ビール館(昼食)

徒歩

12:55~13:45 塩見縄手、小泉八雲記念館

バス

14:00~15:00 松江フォーゲルパーク

バス

15:10~16:40 松江ウオーター・ヴィレッジ
ルイス・C.ティファニー美術館
&イングリッシュ・ガーデン

バス

21:00 三ノ宮(観光バス)解散

※旅行スケジュール等は、予定です。予告なく変更する場合がございます。

応募要項

応募方法

官製ハガキに、郵便番号・住所・氏名・年齢・
電話番号・参加人数(最大4名様まで)・
あなたのご趣味をご記入のうえ、下記宛先まで
ご応募ください。
(ハガキ1通につき4名まで申込みできます。)

応募先

〒650-0021
神戸市中央区三宮町1-3-1 神戸Fビル7階
(株)ジェイティービー 団体旅行神戸支店
「月刊神戸っ子 松江日帰りご招待ツアー」係

応募締切

平成15年10月14日(火)※当日消印有効

抽選・発表

厳正なる抽選の上、発表はご招待者にハガキ
の発送をもってかえさせていただきます。

企画

松江市

旅行取扱い お問い合わせ

JTB団体旅行神戸支店
078-391-6951(月~金 9:00~17:00)